

別記第七十四号の二様式（第五十五条関係）

附記第七十四号之二格式（有关第五十五条）

日本国政府法務省

日本国政府法務省

難 民 ・ 補 完 的 保 護 対 象 者 認 定 申 請 書（再申請用） 難 民 / 補 充 性 保 護 対 象 者 認 定 申 請 書（再次申請専用） 法 務 大 臣 殿 法務大臣 閣下					
私は、 本人，进行 ☐ ①難民認定申請（出入国管理及び難民認定法第61条の2第1項の申請） 难民认定申请（《出入国管理及难民认定法》第61条之2第1项的申请） ☐ ②補完的保護対象者認定申請（出入国管理及び難民認定法第61条の2第2項の申請） 补充性保护对象者认定申请（《出入国管理及难民认定法》第61条之2第2项的申请） を行うものとして、本申請書を提出します。 特此提交本申请书。 ※上記のうち、どちらか一つにチェックをしてください。 请勾选上述选项中的任意一项。 ①の申請をした場合には、難民の該当性及び補完的保護対象者の該当性について判断されます。 申請①時，会对难民及补充性保护对象者的妥当性进行判断。 ②の申請をした場合には、補完的保護対象者の該当性のみが判断され、難民の該当性については判断されません。 申請②時，仅判断补充性保护对象者的妥当性，不对难民的妥当性进行判断。					
氏 名 姓 名				性 別 性 別	☐ 男 ☐ 女
生年月日 出生日期	(年)	(月)	(日)	現在の職業 现在的职业	
国籍・地域（又は常居 所を有していた国名） 国籍/地区（或常住地国 名）				生年地 出生地	
居住地					
連絡先（電話番号） 联系方式（电话）				☐ 本人 申请人 ☐ 本人以外 申请人以外	(本人以外の場合) 連絡先氏名 (申请人以外) 联系人姓名
	所持の有無 有否携带护照	(ありの場合) 番号 (若有) 护照号		所持の有無 有否携带其他证件	(ありの場合) 名称 (若有) 身份证件名称
旅 券 护照	☐ なし 无	☐ あり 有		☐ なし 无	☐ あり 有
			その他の所持 する身分証等 其他身份证件等		
官 用 欄 官方栏					

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

(注) 纸张的大小以日本产业规格A4为标准。

【注意事項】 【注意事項】

以下の注意事項をよく読んで上で質問に答えてください。

请仔细阅读以下注意事项后，再回答问题。

読んだ注意事項には、チェック☑をしてください。

请在阅读过的注意事项前打勾☑。

☐ この申請書には、あなたが主張したい事情を全て書いてください。

请在本申请书上写明所有您要主张的事项。

☐ 回答に当たっては、該当する欄にチェック☑をし、記入部分には、具体的かつ詳細に書いてください。

回答时请于符合的栏上打勾☑，需要填写的部分，请具体且详细地写明。

☐ この申請書に事実と反することを記載したり、虚偽の資料を提出した場合は、審査上不利を被ることがあります。

如在本申请书中填写不真实的内容或提交虚假资料，对您的审查将有可能造成不利。

☐ 在留資格を有していない方による3回目以降の申請については、「難民の認定又は補完的保護対象者の認定を行うべき相当の理由がある資料」が提出されない限り、送還は停止されません。申請書のみ提出した場合も上記資料に該当するか否かの判断は行いますが、その他に特に提出すべきと考える資料等がある場合は、申請書と共に提出してください。

没有居留资格的人员进行第3次及第3次之后的申请时，若未能提交“有充分理由进行难民认定或补充性保护对象者认定的资料”，将无法停止被遣返；只提交申请书，也将被判断是否符合上述资料，但若您认为尚有其他特别想提交的资料等，请与申请书一并提交。

1 前回の難民・補完的保護対象者認定申請後、国籍、家族構成、来日前の居住歴、来日前の最終学歴、来日前の職歴、日本の出入国歴、海外渡航歴及び宗教（宗派）に変更はありますか。

上一次申请难民/补充性保护对象者认定后，您的国籍、家庭成员构成、赴日前的居住经历、赴日前的学历、赴日前的工作经历、出入境日本的记录、出境记录以及宗教（宗派）有否变更？

☐ いいえ 否

☐ はい 是

→変更事項はどれですか。

変更事項为何？

☐ 国籍 国籍	☐ 家族構成 家庭成员构成	☐ 来日前の居住歴 赴日前的居住经历	☐ 来日前の最終学歴 赴日前的学历
☐ 来日前の職歴 赴日前的工作经历	☐ 日本の出入国歴 出入境日本的记录	☐ 海外渡航歴 出境记录	☐ 宗教（宗派） 宗教（宗派）

→変更内容を具体的に書いてください。

请具体写明变更内容。

2 前回主張した迫害事情について、今回も引き続き主張しますか。

这次申请也仍然持续提出，上次已提出的被迫害事由吗？

☐ はい 是

☐ いいえ 否

→「いいえ」と答えた場合は、その理由を具体的に書いてください。

若您勾选“否”，请具体写明理由。

- 3 今回は、新たに主張する迫害事情がありますか。
这次，有否主张新的迫害事由？
- ☐ ない → 4以降の質問に答えてください。
否 → 请在提问4之后作答。
- ☐ ある
是
- (1) 「新たな迫害事情」は、前回主張した迫害事情と関連するものですか。
“新的被迫害事由”，是否与上次主张的被迫害事由有相关？
- ☐ いいえ 否
- ☐ はい 是
- (2) 「新たな迫害事情」が発生した時期は、いつですか。算用数字により西暦で書いてください。
“新的被迫害事由”发生于何时？请以阿拉伯数字写明公历日期。
- (3) 「新たな迫害事情」をあなたが知った時期は、いつですか。算用数字により西暦で書いてください。
您何时，得知“新的被迫害事由”？请以阿拉伯数字写明公历日期。
- (4) 「新たな迫害事情」が発生した場所は、どこですか。
“新的被迫害事由”，在何处发生？
- (5) 「新たな迫害事情」を前回の手続で主張できなかったのはなぜですか。
“新的被迫害事由”为何未能于上次申请时主张？
- (6) 「新たな迫害事情」の内容を具体的に答えてください。
请具体作答“新的被迫害事由”的内容。
- | | |
|--|---|
| <p>ア 迫害を受けたのは誰ですか。</p> <p>1 是谁遭受了迫害？</p> <p>☐ あなた自身
您本人</p> <p>☐ あなたの家族・親族
您的家人/亲戚</p> <p>☐ 上記以外（具体的に書いてください。）
上述选项以外（请具体地写明）</p> | <p>イ 誰から迫害を受けましたか。</p> <p>2 遭受了谁的迫害？</p> <p>☐ 前回申請と同様
与上次申请时相同</p> <p>☐ 上記以外（具体的に書いてください。）
上述选项以外（请具体地写明）</p> |
|--|---|
- ウ どのような迫害を受けたのですか。
- 3 遭受了如何的迫害？

エ 迫害を受けたのは、なぜですか。

4 为何，会遭受到迫害？

- ☐ 前回申請で主張した理由と同様
与上次申请时主张的理由相同
- ☐ 上記以外（具体的に書いてください。）
上述理由以外（请具体地写明）

オ 迫害と関係する本国情勢に大きな変化があった場合、それを具体的に書いてください。

5 若与迫害相关的祖国形势产生巨变，请具体地写明其变化。

(7) あなたが本国に帰国した場合、誰から、どのようなことをされるおそれがありますか。

若您返回祖国，您担忧会遭受谁的，如何的对待？

- ☐ 前回申請と同様
与上次申请时相同
- ☐ 上記以外（以下に具体的に書いてください。）
上述以外（请在下方具体地写明）

ア 誰から

1 您将遭受谁的对待

- ☐ 国家機関 （名称等）
国家机关（名称等）
- ☐ 上記以外 （名称等）
上述以外（名称等）

イ どのようなことをされるおそれがありますか。

2 您担忧遭受如何的对待？

4 今回、新たに提出する資料はありますか。

这次，您有否要提交新的资料？

- ☐ ない 否
- ☐ ある 是

→「ある」と答えた場合は、その資料の内容を具体的に書いてください。

若您勾选“是”，请具体写明该资料的内容。

資料名 资料名称	内 容 内 容	前回までに提出でき なかつた理由 上次申请未能提交的理由	提出予定時期 预计提交时间

5	現在の健康状態はどうですか。 您目前的健康状况如何？ ☐ 良好 良好 ☐ 不良 不佳 (1) 具体的な病名・症状を記載してください。 请填写具体的病名/症状。 (2) 通院や医師による治療を受けていますか。 您有否就医或接受医生的治疗？ ☐ はい 是 ☐ いいえ 否
6	難民調査官のインタビューを希望しますか。 您想接受难民调查官的面谈吗？ ☐ はい 是 ☐ いいえ 否 「はい」と答えた場合は、難民調査官がインタビューする際に通訳は必要ですか。 若勾选“是”，在您接受难民调查官的面谈时是否需要口译？ ☐ はい → (1) 及び (2) を回答してください。 是 → 请作答提问 (1) 及 (2)。 ☐ いいえ → (2) を回答してください。 否 → 请作答提问 (2)。 (1) 通訳は何語を希望しますか。 希望被提供何种语言的口译？ 語 語 (2) その他インタビューに関して希望する事項があれば、理由とともに書いてください。 (例：難民調査官や通訳人の性別、通訳人の国籍) 若您尚有其他关于面谈方面的愿望，请与理由一起写明。 (例如：难民调查官或口译人员的性别、口译人员的国籍)
記載した内容に誤りがない場合には、以下にチェックをしてください。 若您填写的内容无误，请在以下打勾。 ☐ 申請書に記載した内容はすべて理解しており、誤りはありません。 我理解申请书中填写的全部内容，属实无误。 本件申請書を代理人（注）が記載した場合には、以下の項目について記載してください。 若本申请书由代理人（注）填写，请填写以下项目。 （注）外国人が16歳に満たない者であるとき又は疾病その他の事由により自ら出頭できないときは、 当該申請者の父、母、配偶者、子、又は親族が申請者に代わって申請することができます。 （注）未满16岁的外籍人员或因疾病或其他理由无法亲自出面时， 可由申请人的父、母、配偶、子女或亲属代替申请人申请。 （記載・作成した人の氏名） （填写/制作人的姓名） （申請者との関係） （与申请人之间的关系） 申請者（代理人）の署名 _____ 申请人（代理人）签字 _____ 年 月 日	